

再生可能エネルギー・プログラミング教室

島根県では、再生可能エネルギー普及啓発事業の一環として、県内の小学6年生を対象に再生可能エネルギー・プログラミング教室を実施しています。



開催日：令和7年12月16日（火） 講師：鷹村先生
実施校：海士町立福井小学校 講師：山田先生（株式会社トルクス）
参加児童数：11名 事務局：一畑電気鉄道株式会社



再生可能エネルギー教室

火力発電の仕組みを再現した装置を使って、電気がどのようにして作られるのかを学びました。また、石油や石炭などの化石燃料を燃やすと二酸化炭素が出ることや、地球温暖化の原因になっていることを学びました。



スモウルビーを使ったプログラミング教室

電気を効率的に使用するため、プログラムを組んで点灯・消灯を制御しました。

単純な条件から複合的な条件へと発展させるプログラムの工夫が、電気利用の効率化につながることを体験しました。



児童の感想

- ・ 普段の授業ではできないような体験や、実際電気はどうやって作られているのかを詳しく知ることができてよかったです。
- ・ 部屋の電気をつけっぱなしにすることが多いから気をつけようと思った。
- ・ これから生活していく中でもどうしたら少しでも電気を使う量を減らせるかを親とも考えてみたいです。

